



あたらしい扉をひらく、嗜好を巡る、思考の時間。

それぞれの嗜好性を理解するということをより直接的に理解するために、世の中にある色んな嗜好にまつわるモノや楽しみ方を紹介・提案することで、4月という新しいスタートの時期に合わせて、新しい自分に出会い、新たなライフスタイルを見つけてもらえるような想いを込めています。



展開期間 | 2021年3月22日(月)～4月4日(日)

展開店舗 | 枚方蔦屋書店／奈良蔦屋書店

第2回 「あたらしい 嗜好回路」

「あたらしい

『コーヒーがないと生きていけない!
～毎日がちょっとだけ変わる楽しみ方』



おうちでも、おいしい一杯を淹れられる! 30歳までコーヒーを飲まない人生だった著者が、シリアルでコーヒーに目覚め、超人気のコーヒーサイトを立ち上げるまでに。アメリカで一番有名なコーヒー愛好家がイラストと写真でわかりやすくかきました!

岩田 リョウコ／大和書房

『ひとたびバイクに
ツーリングを愛する者たちへ』



偶然の再会、運命のいたずら、様々な因縁、未来に向けた再起一。旅とバイクを通して、不器用ながらも心優しさたちのふれあいと人生の喜怒哀楽を情感たっぷりに描く珠玉の短編集。文庫化に際し、単行本未収録だった7篇を追加収載。バイク雑誌「アウトライダー」連載時から好評を博し、読む者を旅へと誘うツーリング小説の集成。

山田 深夜／双葉社

『カメラじゃなく、写真の話をしよう』



Instagramで人気のプロ・フォトグラファー嵐田大志が写真やカメラとの向き合い方、楽しみ方をやさしく解いた新しい教科書です。カメラの良し悪しや撮影テクニックの話題に偏るのではなく、自分が撮りたい写真は何か、また自分に合った写真の楽しみ方は何かに気づかしてくれる1冊です。

嵐田 大志／玄光社

『世界お酒MAPS
イラストでめぐる80杯の図鑑』



世界80銘酒の歴史、文化、製造法、楽しみ方を小粋なイラストで図解したお酒図鑑。ヨーロッパ、アジア、アフリカ、南北アメリカ、オセアニア。この地球上の全大陸をめぐり堪能する、世界80種の銘酒たち。その歴史、文化、醸造法、蒸留法、美味、そして酩酊に導いてくれるのは、ふたりのフランス伊達男、ジュールとアドリアン。

Jules Gaubert-Turpin／グラフィック社

『音楽の肖像』



音楽は世界を丸ごと包み込む。バッハ、モーツアルト、ベートーヴェンからストラヴィンスキー、エリック・サティまで、堀内誠一が遺した色彩豊かな28人の作曲家の肖像とエッセイに谷川俊太郎が32篇の詩(書き下ろし多数)を捧げた。「マザー・グースのうた」の名コンビが贈る宝石のような一冊。

堀内 誠一×谷川 俊太郎／小学館

『みんなの映画100選』



イラストレーター長場雄による、なめらかな黒い線で表現される映画のワンシーンとその映画にでてくるセリフを紹介、解説していく絵本のような書籍。セリフの選出、解説はカルチャー誌を中心に活動する若手映画ライターの鍵和田啓介。

鍵和田 啓介／オークラ出版